

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣

遠藤利明様

## 2020年東京オリンピック・パラリンピックのメダルに 回収金属を活用することについての提案

～都市鉱山で甦る黄金の国ジパング～

八戸市



大館市



一関市



オリンピックの精神には、従来のテーマである「スポーツ」と「文化」に、近年、「環境」が加わり、オリンピックは世界中の人々が地球環境について考える機会にもなりました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機とし、世界中の人々が従来の大量生産・大量消費・大量廃棄型社会から、再生エネルギーの活用や資源が循環する地球環境に優しい持続可能な社会を構築する必要性を理解するとともに、我が国がより一層率先して、世界共通の課題である地球温暖化防止などの環境問題の解決に大きな役割を果たす必要があります。

その一環として、限られた資源を有効に活用するため、廃棄物から資源への循環が必要となります。例えば、国内で使用・廃棄されるパソコンや携帯電話等には、金、銀、銅などの有用金属が多く含まれており、これらは「都市鉱山」と呼ばれ、新たな資源として注目を集めています。日本の都市鉱山の規模は世界有数の資源国の埋蔵量に匹敵するとの試算もあり、埋もれる資源の活用は、まさにかつて憧れの地であった黄金の国ジパングの現代への甦りです。

枯渇しつつある鉱物資源の負荷を軽減し、採掘に伴う様々な環境問題を防ぐためにも、都市鉱山からの有用金属のリサイクルを推進していくことが重要となってきます。

このようなことから、都市鉱山に埋もれている有用金属の活用を図り、環境に配慮した大会であることを世界に発信し、地球環境に優しい社会をつくるため、オリンピック・パラリンピックの栄誉であるメダルに回収金属を活用することについて提案します。

平成 27 年 7 月 23 日

提案者

**青森県八戸市長 小林 眞**

**秋田県大館市長 福原 淳嗣**

**岩手県一関市長 勝部 修**

## 提案内容

2020年東京オリンピック・パラリンピックのメダルに回収金属を活用すること。

## 提案理由

### 1 環境に配慮した大会であることを世界に発信することができます。

オリンピック・パラリンピックは世界中の人々が注目します。大会の榮譽であるメダルに回収金属を活用することで、環境に配慮した大会であることを世界に発信することができます。

### 2 リサイクルの重要性を周知することができます。

環境問題は一人ひとりの行動の積み重ねが何よりも重要です。この取り組みにより、リサイクルに対する多くの人の関心が高まり、ひいては地球環境について深く考えていただく絶好の機会となります。

また、都市鉱山に対する認識が高まり、小型家電等のリサイクルの輪が広がることを期待されます。

### 3 日本のリサイクル技術を世界に示すことができます。

日本には、環境負荷の少ないリサイクル技術や効率的なリサイクルシステムなど優れた環境技術があります。このような優れた環境技術を世界に発信し、積極的に活用することは、地球規模での環境負荷の低減、持続可能な社会づくりに貢献することにつながります。

また、我が国の技術が世界に発信されることで、環境関連産業の成長にもつながることが期待されます。